親水機能を持つ公園とその水辺の現状分析

大阪府立工業高等専門学校　　学生員　○満田　真史
大阪府立工業高等専門学校　　正会員　　高岸　節夫

１．まえがき

都市部における水辺は人々に憩いや安らぎを与える場、そしてレクリエーションの場となる重要な機能を持っており、地域のコミュニティ形成や周辺地域の環境保全等の機能も有している。このような機能は総称して親水機能と呼ばれており、特に近年の都市ではこの機能を強く意識した親水公園の整備が全国的に進められている。この流れを受けて、大阪府寝屋川市では環境基本計画においてリーディングプロジェクトの一つとして親水空間の整備を掲げ、親水系公園や親水護岸等の整備を積極的に進めようとしている。

本研究は、今後の親水空間の整備拡充を計るための基礎資料の提示を試みるもので、寝屋川市内の既存の水辺を持つ公園をとり上げて現状調査を行い、各々の公園とその水辺の実態および特性を明らかにしている。

２．調査の概要

研究の対象とした公園は、河川や水路に隣接したり、人工的な池等をもつ寝屋川市内の 12 の公園で、公園の供用年、周辺環境、園内施設、水辺の種類、水辺の利用方法、公園面積[1)]に対する水辺面積の割合、水辺の整備型式等について平成 18 年 10 月に調査を行った。

表-1　公園の概要

公園名	供用年	面積 (ha)	施設	周辺環境
寝屋川せせらぎ公園	2005	0.28	ウッドデッキ,船着場,ベンチ	駅前　河道上
池田せせらぎ公園	1999	0.15	グランド,ベンチ,トイレ	住宅地（集合住宅）
からくる親水公園	1992	0.25	ウッドデッキ,ベンチ,遊具	住宅地（集合住宅）
成田公園	－	1.43	グランド,ベンチ,遊具,屋根つきパーゴラ,東屋,トイレ,水のみ場	住宅地　丘陵地
四方黒池治水公園	1986	0.3	東屋,ベンチ	住宅地　丘陵地
国松中池治水公園	1995	0.22	ウッドデッキ,東屋,ベンチ	住宅地　丘陵地
打上治水緑地	1996	11.9	グランド,芝生広場,ステージ	住宅地　幹線道路
深北緑地	1991	30.6	グランド,芝生広場,遊具,野球場,テニスコート,休憩施設,駐車場,トイレ,水のみ場	住宅地　幹線道路
寝屋川墓地公園	1960	10.6	ベンチ,東屋,霊園,管理用施設,トイレ,駐車場	住宅地　緑道
友呂峡緑地	1974	3.8	遊具,健康促進施設,ゲートボール場,トイレ,水のみ場	住宅地　水路
南寝屋川公園	1979	4.8	トイレ,水のみ場,テニスコート,プール,相撲場,ベンチ,ふじ棚,グランド,遊具	工場　住宅地　河川
寝屋川公園	1982	26.4	トイレ,水のみ場,グランド,テニスコート,野球場,広場,駐車場,古墳	住宅地　丘陵地
淀川河川公園（寝屋川市内）	1973	50以上	芝生広場,野草広場,テニスコート,野球場,遊戯広場　,サッカー・ラグビー場,トイレ,パターゴルフコース,駐車場,サイクリングロード	周辺環境多種　河道上

３．調査の結果

調査の結果を整理した形で表-1,表-2 に示す。ここに、「水辺の形状」における「線的」「面的」は水辺の幾何学的形状を端的に表現したもので、「水辺の整備形式」については以下のようである。

創出型：水辺が存在していなかった空間に新たに水辺を創出した公園

改良型：既存の水辺を整備して親水空間に改良した公園

放置型：既存の水辺に対して特に親水性向上のための整備をしていない公園

(1)公園の分類

整備目的に着目すると、各公園は、親水を意識させる名称を冠した親水名称系公園、治水系公園、その他に分けられる。(表-3)

(2)水辺の利用方法

水辺の利用方法には、次のものがある。

動的利用：レクリエーション活動に供するもの

静的利用：水景を楽しむ等の活動に供するもの

静動両用：静動の両利用に供するもの

表-2　水辺の概要

公園名	水辺の種類	水辺の形状	水辺面積（概算値） (ha)	公園面積に対する水辺面積の割合 r	水辺の整備型式
寝屋川せせらぎ公園	河川,せせらぎ水路	線的	0.15	B	改良型
池田せせらぎ公園	人工せせらぎ	面的	0.5	C	創出型
からくる親水公園	水路,ジャブジャブ池	両形状	0.1	C	改良型
成田公園	自然池　せせらぎ水路	面的	0.85	B	改良型
四方黒池治水公園	人工池（元農業用水）	面的	0.2	A	改良型
国松中池治水公園	人工池（元農業用水）	両形状	0.14	A	改良型
打上治水緑地	せせらぎ水路,人工池	両形状	4.7	C	創出型
深北緑地	自然池(一部人工)	両形状	12.2	C	改良型
寝屋川墓地公園	日本庭園	面的	0.6	E	創出型
友呂峡緑地	水路	線的	7.9	C	放置型
南寝屋川公園	水路	線的	0.3	E	放置型
寝屋川公園	噴水,流水階段,河川	両形状	5.2	D	創出型
淀川河川公園（寝屋川市内）	河川	線的	30以上	B	改良型

A:r≧0.7 B:0.7>r≧0.5 C:0.5＞r≧0.3 D:0.3＞r≧0.1 E:0.1>r

キーワード　親水公園，水辺，実態，現状調査

連絡先　　〒572-8572　大阪府寝屋川市幸町 26-12　TEL／072-821-6401 FAX／072-821-0134

これを各公園に当てはめると表-3 のようになる。
(写真 - 1 参照)

4．調査結果による考察

表-1、表-2、表-3 から次のことが言える。

① 1990 年代以降に供用された公園は親水活動を意図した整備が行われているため水辺利用が多様であるが、それ以前の公園は親水活動への配慮は小さいと見られ、静的利用が中心となっている。

②寝屋川市の地勢的特性として水路やため池を多く有するということがある。そのため、親水系公園には既存の水辺を生かした改良型公園が多くなっていると考えられる。

③親水名称系公園は 1ha もなく小規模であるが、いずれも水辺を取り入れた潤いを与える街区公園として大きな役割を果たしている。また、どの公園もマンション等の集合住宅を公園の周辺に見ることができ、こうした周辺環境が整備の背景にあるものと考えられる。

④治水系公園のうち、地域雨水調節型の公園は溜池の目的が利水から治水に変わった溜池、河川貯留型は越流水の遊水池が原型であり、それぞれの規模が反映された面積となっている。

静的利用（国松中池治水公園）

動的利用（成田公園）

写真-1　水辺の利用方法

表-3　公園の分類と水辺利用

公園名	目的による分類	水辺の利用方法	備考
寝屋川せせらぎ公園	親水名称系公園	静	
池田せせらぎ公園		動	
からくる親水公園		静/動	
四方黒池治水公園	治水系公園	静	治水方法　地域雨水調節
国松中池治水公園		静	治水方法　地域雨水調節
打上治水緑地		静/動	治水方法　河川貯留
深北緑地		静/動	治水方法　河川貯留
成田公園	その他	静/動	
寝屋川墓地公園		静	
友呂岐緑地		静	
南寝屋川公園		静	
寝屋川公園		静/動	
淀川河川公園（寝屋川市内）		静	

5．親水整備レベルの現状と問題点

先に分類した公園のタイプ別に、親水施設の整備レベルを見ると、親水名称系公園については親水性の提供を意図した公園であることから、親水の場の確保だけでなく、十分とは言えないが、水質や水量の一定確保等による快適性の維持も考慮して整備が行われている。治水系公園では、親水施設の整備は行われているが、本来の目的が治水であるため水辺全体の水質や水量確保といった面に対しては、十分でないという問題がある。その他の公園については、特に放置型の水辺をもつ公園は水辺が公園内に単に存在しているのみで親水性の提供を意識した整備がなされておらず、水辺のもつ魅力を引き出せていないという現状が見られる。

これらの公園に今後期待されることとしては、治水系公園にあるような面的水辺は閉鎖空間になりやすく、水循環を考慮した施設設計が望まれる。また、その他に分類される公園では静的活動が主となっており、放置型の水辺に動的活動を促す整備を行って親水性を向上させることが望まれる。

6．あとがき

親水公園は人と地域に潤いを与える場として、今後も積極的な整備が図られるべき施設である。本研究では資料や視察調査から寝屋川市内にある親水系公園やその水辺の現状や特性を示したが、今後は、住民や公園利用者にアンケート調査を行って親水系公園の整備拡充に役立つ知見を追加していく予定である。

参考文献　和田安彦，三浦浩之：「水辺が都市を変える～ため池公園が都市空間に潤いを与える～」技報堂（2005 年）
土屋十圀：「都市河川の総合親水計画」信山社サイテック（1999 年）
日本建築学会：「親水工学試論」信山社サイテック（2002 年）
1)　寝屋川市ホームページ：http://www.city.neyagawa.osaka.jp